

令和5年度 シラバス

教 科	商 業	科 目	経済活動と法	学 年	第3学年	学 科 類 型	商業科 情報ビジネス科
単位数	2 単位	教科書	経済活動と法(実教出版)				
副教材	経済活動と法問題集 (実教出版)						

学習目標	経済活動の中で法がどのような役割を果たしているのか理解するとともに、ビジネスに関わる法規に関する基礎的・基本的な知識を習得し、法に基づいて考え、判断する能力と態度を養います。
------	---

キャリア教育の視点	ビジネスに必要な法規に関する基礎的な知識を習得させ、経済社会における法の意義や役割について理解させるとともに、経済事象を法に基づいて考え、適切に判断して行動する能力と態度を養います。
-----------	---

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	第1章 経済社会と法	経済活動や社会規範において占める法の意義を体系的に理解していきます。	中間考査
	5月	第2章 権利・義務と財産権	権利・義務の主体としての自然人について理解を深めます。	
	6月	第3章 財産権と契約そしてその保護	経済活動のエネルギーとしての財産権と契約の成立要件を学習します。	期末考査
	7月			
2 学 期	8月	第4章 企業活動に関する法律	商人などの理解から始めて企業活動の主体について理解をしていきます。	中間考査
	9月		営業活動の自由についてなぜ自由を原則とするか考え理解を深めていきます。	
	10月		営利社団法人としての株式会社の社会的・法律的意義について、学習していきます。	
	11月			期末考査
	12月			
3 学 期	1月	第5章 社会生活に関する法	金融取引の現状や課題を理解し、金融商品取引法の制定について学習していきます。	学年末考査
	2月		消費者を保護し、安全を確保するための法の存在を事例から学習し、理解していきます。	
	3月			

学習の方法	学習についての概要を説明し、目標を十分に理解させることで、学習に対する意識付けを行います。 また、単元ごとに小テストを行い、学習の定着度を確認しながら授業を進めていきます。 全国商業高等学校協会主催商業経済検定2級（経済活動と法）の取得を目指します。
-------	---

評価の仕方	定期考査の成績と平常点で評価します。平常点は、検定の取得状況、小テスト、授業態度、課題や提出物などを総合的に評価します。
-------	--

備考	
----	--